

令和6年度 静岡県立清水特別支援学校 道徳教育全体計画

関係法令  
日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
学習指導要領

教育理念

児童生徒一人一人を大切に、児童生徒が夢を持って可能性を伸ばし、地域とあゆむ中、自分らしくかがやく人になることを支援する。学校、保護者、地域は、児童生徒の地域参加へのあゆみを支援することをとおし、個々の育ちへの喜びを共有し、自らも成長しかがやく人になることをめざす。  
このことを「ともにあゆみ、ともにかがやく」という言葉で表し、「地域に遊び、学び、参加する」を共通主題として、教育の各段階での支援の内容、方法を具現化する。



学校教育目標

『ともにあゆみ ともにかがやく』  
児童生徒一人一人が夢を持って可能性を伸ばし、地域で自分らしく生きることをみんなで支援する。



学部目標

小学部	中学部	高等部
<ul style="list-style-type: none"> <li>思い切り身体を動かし活動する中で、元気な心と身体を育む。</li> <li>やりとりをとおして人とのつながりを持ち、安心して学校生活を送る。</li> <li>自分の役割を果たすことで自信を付け、様々なことに挑戦する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的、目標に向かって仲間と協調、協力して取り組み、やり遂げるたくましい心と体を作る。</li> <li>自分の気持ちを適切に伝え、周りからの意思表示を受け止めることができる。</li> <li>社会生活に必要な基礎的技能や態度を身につけ、他者のために活動することに喜びをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な体と明るく強い心を持ち、その維持増進に努める。</li> <li>人を思いやる気持ちを持ち、集団の一員として目標を持って生活する。</li> <li>体験的な学習を通して、日々の生活を豊かに送るために、自ら学ぶ姿勢を身につける。</li> </ul>

道徳教育の目標

生きる意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る。経験の拡充を図り豊かな道徳的心情を育て、道徳的判断や行動ができるようになる。

	小学部	中学部	高等部	
	「自分のやるべきことを行う」「友達と仲良くし、助け合う」「進んでみんなのために働く」「みんなで楽しい学級をつくる」「約束やきまりを守る」など、生活に結びついた内容を具体的に活動できるようにする。	自己理解、他者理解、集団参加、社会や環境への関心を高め、よりよく生活しようとする事ができる。	社会生活を健全に過ごせるよう、人間関係の形成や問題解決の力を育てる。	
各教科等における関連	<b>各教科</b> 日常生活の指導 基本的な生活習慣や社会生活に必要なことを身につける。 遊びの指導 ものや人とのかかわりを広げる。 生活単元学習 仲間とかかわり、主体的に活動する。 国語、算数 生きるために必要な基本的な知識を身につける。 図画工作、音楽 美しいものに触れ、周りのことに興味を持つ。自分を表現する。 体育 生活上での基本的な動きを入れた題材や健康課題の解決などを学ぶ。 体づくり、動きづくりを行う。 特別の教科道徳 学校生活全般を通して指導する。具体的な場面で、その場に合わせた指導を大切に。実際の体験を通して行う。	<b>中学部</b> 日常生活の指導 自分のことに自ら取り組む。仲間と主体的な生活を送る。 生活単元学習 自分から取り組む意欲や行動力を高める。公共のルールを知る。 作業学習 仲間と協力して活動する力を身につける。仕事に向かう態度を身につける。 国語、数学 言語や数などの知識を生活に生かす。人、物と関わる、話す、伝えることを広げる。 美術、音楽 美しいものに感動する心を育てる。表現の楽しさを味わう。 保健体育 主体的に体力づくりに努める。健康・安全に関する知識、技能を高めて命の大切さを知り、生活に生かす。 特別の教科道徳 自他の理解や集団参加、社会や環境への関心を高める。 道徳の内容項目から、その時期重点を決め、学校生活全般を通して指導する。行動を自分で振り返ったり判断したりする機会を大切に。	<b>高等部</b> 日常生活の指導 身の回りの整理整頓、身だしなみ、マナー・社会生活上のルールの遵守について知識、技能を高める 生活単元学習 公共のルールを守り公共の施設を活用する 環境学習を通して自然や平和の大切さを学ぶ。 生活を送るうえで遭遇する課題を、仲間と共に主体的に解決する。 作業学習 作業を通し、社会生活に必要な力を高める。 地域の資源を活かした活動を通し、実践的な態度や技能を養う。 国語・数学 聞く、話す、書くなどの国語的な知識や、数、量などの数学的な知識を高め、地域生活で実践的に使えるようにする。 家庭 環境、衣食住、健康、安全について調べたり、体験的に学習したりして将来の家庭生活につなぐ。 美術、音楽 芸術鑑賞、表現の喜びを味わう。 保健体育 体力、持久力、筋力、調整力を高め、現在の生活や生涯学習につなぐ。自他の健康、安全、安心について、体、心人との関係性を学ぶ。 職業 働くことの意義を理解し、職業生活に必要な実践的な能力を高める。 特別の教科道徳 自他の理解や集団参加、社会や環境への関心を高め、道徳的判断や適切な行動ができるようにする。 道徳の内容項目から、その時期の重点を決め、単元を組んだり、学校生活全般を通して指導したりする。行動を自分で振り返ったり判断したりする機会を大切に。	
	<b>領域別</b>	特別活動 教師や友達と一緒に活動することを通して友達とかかわりや仲間意識、責任感等を持つ。 自立活動 自立に向け、個々の課題に取り組む。	特別活動 同年齢の人との活動を通して、お互いを認め合う。 自立活動 自分の生活上の課題を生徒自身が解決したり、達成したりする。	特別活動 仲間との関係や、自分の役割を意識し、集団社会で生きる力を育てる。 自立活動 認知的、精神的、身体的な個々の課題に対し、生徒自身が主体的に取り組み、自ら生活の質を高める。
	総合的な学習の時間 (中学部) 総合的な探求の時間 (高等部)	自分の身の回りの「働くこと」に興味を持ち、自分の進路や生き方を考える。 自分のくらしに必要な地域の場所を知り、自分から「行きたい」「やりたい」という気持ちをもって活動することができる。 他の地域、文化、芸術等を知り、興味を持つ。	環境、自然、国際理解、平和、防災という視点で学びを広げ、深め、実践に結びつける。	